

2007「植村直己冒険賞」受賞者



野口 健
東京都世田谷区在住

エベレストに北稜（中国側）から登頂成功

概要

高校時代に植村直己の著書「青春を山に賭けて」に感銘を受け、登山を始める。

1997年、中国側から初めてエベレストの登頂を目指すも撤退。引き続き1998年にネパール側から登頂を目指すも撤退。1999年、3度目の挑戦になるネパール側からの登頂を目指し成功。この成功により、七大陸最高峰全てに登頂成功、あわせて最年少登頂記録（当時25歳）を達成した。

しかし、自分の気持ちの中で中国側から登頂できなかったことに満足できず、初挑戦から10年目の節目である2007年春に再挑戦しようと決意し、登頂成功した。

頂上を目指す一方で、エベレストのキャンプ地や富士山での清掃登山活動にも取り組んでいる。

冒険経歴

【主な海外登山歴】（★は登頂成功）

- 1990年 7月 ★メンヒ峰（4099m）＝スイス
- 8月 ★モンブラン（4807m）＝フランス
- 9月 ★シュバイブ山（3760m）＝北イエメン
- 12月 ★キリマンジャロ（5895m）＝タンザニア
- 1991年 1月 ★ケニア山（4895m）＝ケニア
- 1992年 3月 メラピーク（6645m）＝ネパール
- 9月 ★コジウスコ（2240m）＝オーストラリア
- 12月 ★アコンカグア（6965m）＝アルゼンチン
- 1993年 4月 ★アイランドピーク（6149m）＝ネパール
- 6月 ★マッキンリー（6194m）＝アメリカ
- 《五大陸最高峰世界最年少登頂記録達成・日本人マッキンリー最年少登頂記録》
- 1994年 8月 メラピーク（6645m）＝ネパール
- 12月 ★ビンソンマシフ（4897m）＝南極
- 《六大陸最高峰世界最年少登頂記録達成》

- 1995年 3月 ★メラピーク (6645m) =ネパール
 1995年 9月 エルブルース (5642m) =ロシア
 1996年 1月 ★エルブルース (5642m) =ロシア
 2月 ピサンピーク (6091m) =ネパール
 3月 ★パルチャモ (6273m) =ネパール
 6月 マッキンリー (6194m) =アメリカ
 8月 ★ヤルンリー (5600m) =ネパール
 10月 ★チョーオユ (8201m) =中国
 1997年 5月 チョモランマ (エベレスト)(8848m) =中国
 1998年 6月 ★メラピーク (6645m) =ネパール
 10月 サガルマータ (エベレスト)(8848m) =ネパール
 1999年 2月 ★アイランドピーク (6149m) =ネパール
 2月 ★ロブチェピーク東峰 (6119m) =ネパール
 5月 ★サガルマータ (エベレスト)(8848m) =ネパール
- ≪七大陸最高峰世界最年少登頂記録達成≫
- 2000年 エベレスト清掃登山
 2001年 エベレスト清掃登山
 2002年 エベレスト清掃登山
 2003年 エベレスト清掃登山
 2005年 5月 ★シシャパンマ (8027m) =チベット
 2007年 5月 ★チョモランマ (エベレスト)(8848m) =中国

その他

1973年、アメリカ・ボストン生まれ
 第1回アジア・太平洋水サミット運営委員
 第2回安吾賞受賞

著書『落ちこぼれてエベレスト』（集英社）
 『100万回のコンチクショー』（集英社）
 『あきらめないこと、それが冒険だ』（学習研究社）
 『確かに生きる～10代へのメッセージ～』（クリタ舎）

雑誌、テレビ出演など多数

2007 冒険情報数一覧表

| | 山 | 縦横断 | 海 | 極地 | 空 | 川 | その他 | 計 |
|------|-----|-----|----|----|---|---|-----|-----|
| 個人活動 | 42 | 56 | 7 | 0 | 0 | 2 | 0 | 107 |
| 団体活動 | 97 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 107 |
| 合計 | 139 | 63 | 10 | 0 | 0 | 2 | 0 | 214 |